

報告

(4)安城市下水道ビジョンの進捗 について

安城市下水道ビジョン

計画期間:

令和6年度 (2024年度) ~令和13年度 (2031年度)



安城市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

基本理念「みんなでつくろう 未来につなぐ 水の環(わ) 下水道」

基本方針

・安心:安心できるきれいで快適な暮らしの創造

・安全:安全で強靭な下水道の構築

・安定:安定して持続する下水道サービスの提供

基本方針

安心

できるきれいで 快適な暮らしの創造

施策

- 1.1 下水道の未普及対策
- 1.2 下水道への接続促進
- 1.3 広報・広聴活動の推進



安心:安心できるきれいで快適な暮らしの創造☆母城市





	施策	指標	現状 令和5年度末 (2023年度末)	目標 令和13年度末 (2031年度末)	_{実績} 令和6年度末 (2024年度末)
1.1 下水道の未普及対	下水道の土並及対等	下水道処理人口普及率	83.2%	87.4%	83.9%
	广小道07不自及对求	下水道整備進捗率	93.0%	100.0%	94.0%
1. 2	下水道への接続促進	接続率	93.1%	97.5%	93.1%
1.3 広報・広聴活動の推進	毎年、市内小学校での出前講座の実施			市内14校で実施	
		イベント参加などの年5回以上の実施			イベント参加など年6回実施

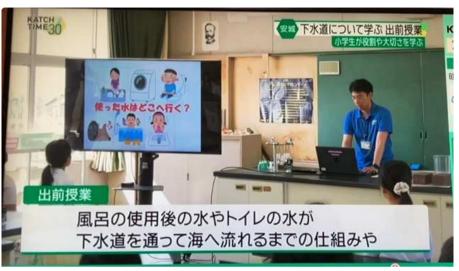


1.3 下水道出前講座の様子



安城市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。







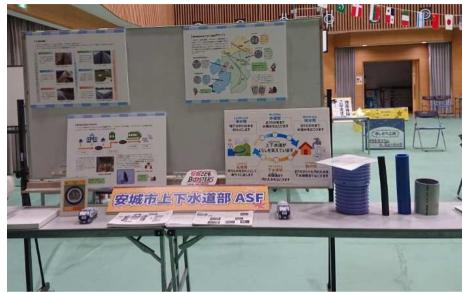


(R6.9.11 錦町小、R6.9.13 中部小、R6.9.27 東部小での講座の様子)

1.3 啓発イベントの様子



安城市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。









(R6.11.19 明祥プラザまつり、R6.8.2 七夕まつりの様子)

000

6

基本理念「みんなでつくろう 未来につなぐ 水の環(わ) 下水道」

基本方針

- ・安心:安心できるきれいで快適な暮らしの創造
- ・安全:安全で強靭な下水道の構築
- ・安定:安定して持続する下水道サービスの提供

・女化・女化し	(持続する下水連リーヒスの提供
基本方針	施策
	2.1 下水道施設の老朽化対策
安全	2.2 下水道施設の耐震化等
で強靭な下水道の構築	2.3 業務継続計画(BCP)の運用訓練の実施
	2.4 民間事業者との連携



2.5 新技術導入



安全:安全で強靭な下水道の構築





安城市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

	施策	指標	現状(2023年度末)	目標(2031年度末)	実績 令和6年度末 (2024年度末)
	下水道施設の老朽化対策	マンホール点検数	0基	11,000基	950基
2.1		管きょ調査延長	41.9km	72.6km	47.8km
		管きょ改築延長	0. 0km	2.6km	0.0km
2.2	下水道施設の耐震化等	管きょ耐震化延長	875m	969m	956m
2. 2		マンホールトイレ整備数	41か所	50か所	44か所
2.3	業務継続計画(BCP)の 運用訓練の実施	各種災害対応訓練を年3回以上実施		年3回実施	
2.4 民間事業者との連携		ウォーターPPPの令和8年度までの導入を検討			導入可能性調査を実施
		給排水窓口受付業務の民間委託 について調査・研究を実施			
2.5	新技術導入	AI、IoTなどICT技術の導入		導入検討を実施	
2. 3		耐震性を有する最新工法・資材の導入			フロートレス工法を用いて3基の マンホール浮上防止工を実施



2.3 業務継続計画(BCP)の運用訓練の様子 城市



持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



位 置: 福釜東部浄化センター

撮影日: 令和7年2月13日(木)13:30~ 参加者: 上下水道災害時支援協議会 23名

下水道課職員 5名

・市内全体管路図で発災時に調査する

箇所等の確認

・訓練の最後に意見交換を実施



(市内の土木業者および水道業者)

位 置: アンフォーレ付近マンホール 撮影日: 令和7年2月14日(金)13:30~ 参加者: 日本下水道管路管理業協会 7名

下水道課職員 10名

発災時の緊急調査訓練を実施





2.5 耐震性を有する最新工法・資材の導入





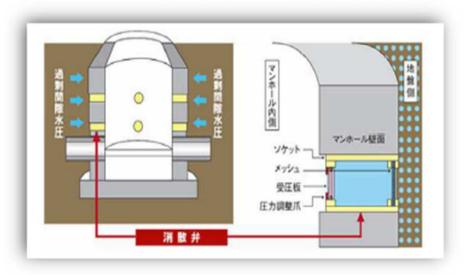
安城市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

Point

最小経費で最大効果

これまで、安城市が実施していたマンホールの浮上防止工法は、マンホールの周りを掘り、地下水を吸収する材料を設置する大規模なものでしたが、令和5年度より、マンホール内部で作業ができ、より経済的なフロートレス工法を採用しています。この工法は東日本大震災でも浮上を抑えた実績のあるものです。

フロートレス工法 (マンホール浮上抑制工法)



マンホールの壁に、液状化により過剰に水圧が 掛かった際に外れる弁を設置し、マンホール内 に地下水を流入させ浮上を抑える工法です。

(安城市下水道ビジョン 34P) 10

ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 安城

基本理念「みんなでつくろう 未来につなぐ 水の環(わ) 下水道」

基本方針

- ・安心:安心できるきれいで快適な暮らしの創造
- ・安全:安全で強靭な下水道の構築
- ・安定:安定して持続する下水道サービスの提供

基本方針

施策

安定

して持続する 下水道サービスの提供 3.1 広域化・共同化の推進

- 3.2 人材の育成・確保
- 3.3 独自財源の確保

11





安定:安定して持続する下水道サービスの提供♣♥♥





	施策	指標	現状(2023年度末)	目標(2031年度末)	令和6年度末 実績(2024年度末)
		農業集落排水を令和8年度に公共下水道に統合			関係機関との協議を実施
3.1	広域化・共同化の推進	排水設備工事の各種申請のオンライン化を令和7年度に導入			令和7年度の導入に向けてシステム構築を実施
		不明水調査を令和8年度に開始			_
3.2	人材の育成・確保	外部研修や視察等で得た知識を基にした 課内研修会等の年3回以上の実施		年3回実施	
2.2	3.3 独自財源の確保	民間広告掲載のマンホール数	O個	40個	13個
3.3		マンホール蓋販売数	0個	20個	O個
3.4	健全な下水道経営	経費回収率	63.7%	100.0%以上	65.6%

3.1 給排水工事申請のオンライン化



令和7年度(第18回)国土交通大臣賞〈循環のみち下水道賞〉

グランプリ

給排水工事オンライン申請システムの共同導入

~西三河 5 市によるデジタル広域連携~

豊田市上下水道局・岡崎市上下水道局・安城市上下水道部・西尾市上下水道部・知立市上下水道部



上下水道一体×広域化・共同化×DX

申請者の利便性向上と申請事務を最大限に効率化することを目的に 給水と排水の工事申請を統合した電子申請システムを西三河5市で共同導入

(国土交通省HP: https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/content/001909977.pdf) 13



※ ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 安城

3.3 マンホール広告事業



下水道事業の経営状況が厳しい中、独自財源の確保及び下水道事業の啓発を図ることを目的に、「下水道マンホール蓋」に掲載する有料広告の募集を実施しています。

	第1弾	第2弾
募集期間	令和6年7月1日 ~令和6年8月15日	令和6年12月10日 ~令和7年2月28日
設置基準日	令和6年12月1日	令和7年7月1日
申請者数	7者(他共同掲載3者)	8者(他共同掲載9者)
設置か所数	13か所	16か所
掲載料等	1,980,000円(税込)	2,430,000円(税込)



3.3 マンホール広告事業



今後のスケジュール 第3弾(予定)

日程	内容
令和7年10月	報道機関発表、市公式ウェブサイト・ 市公式SNS掲載
令和7年11月	広報掲載・上下水道部公式SNS掲載
令和7年11月~令和8年2月	募集期間
令和8年4月	掲載者決定
令和8年7月1日	設置基準日





3.3 マンホール蓋販売事業



下水道事業の経営状況が厳しい中、「マンホール広告事業」に続く、独自財源の確保及び下水道事業の啓発を図ることを目的とした事業として、「使用済マンホール蓋」の販売事業を実施します。

	内容
申込期間	令和7年12月~令和8年1月
販売枚数	12枚
予定価格	1枚3,000円(税抜)
販売方法	入札方式 ・1枚3,000円(税抜)以上で購入希望額を提示していただき、 最も高い購入希望額を提示された方を購入権利者とする。 ・複数人が同一金額提示の場合は市が抽選し選定する。



3.3 マンホール蓋販売事業





安城市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

今後のスケジュール(予定)

日程	内容
令和7年10月~11月	報道機関発表、市公式ウェブサイト・ 市公式SNS・上下水道部公式SNS掲載
令和7年12月	広報掲載
令和7年12月~令和8年1月	申込期間
令和8年1月	購入者決定
令和8年1月~2月	引渡期間

